

JA新はこだてとみなさんをつなぐコミュニケーション誌

えすぽわーる

新函館

5

May
2019

No.201



道南を農す 七飯町鶴野 工藤 誠一さん

特集1

第17回通常総代会

特集2

『新野菜広域流通施設』稼働



新はこだて

2 道南を農す
七飯町 工藤 誠一さん

4 特集
第17回通常総代会

6 特集
『新野菜広域流通施設』稼働

8 女性部日誌
JA新はこだて女性部
若松支店女性部
林 照子 部長

9 となりの農家さん
森 出口 勇仁さん

9 月替わり連載企画
～気になるこの人は今[第1弾]～
八雲 下里 晃さん

10 トピックス
プレミアムふっくらりんこをPR販売
農業法人設立研修会を実施 他

13 JAグループ通信

14 あぐりレッスン

17 インフォメーション
ジャガイモシストセンチュウ
まん延防止対策へのご協力
組合員資格確認のお願い
理事会報告
せいさんしざい通信
[アップルジュース]

19 みんなのまるめ郎広場

20 シェフ永井のおすすめ
パブリカのスパイススープ



ブレンドした土を播種機
に入れる誠一さんと育苗
用トレーをセットする陽
大君。

「堆肥には、糞を混ぜるよう
にしている。混ぜると水持ち
が良いから」と話す。



種籾を乾燥させている。4
月13日には種まきを始
めた。

はると
小学校6年生の息子の陽大さんと誠一さん



七飯町鶴野

く どう せい いち
工藤 誠一さん(50)

水稻	13ha
(ゆめぴりか・きたくりん ・ななつぼし・ふっくりんこ)	
ほうれん草	100a
キャベツ	100a
トウモロコシ	25a
トマト	150a

誇りを持って『1等米』を作る

工藤家4代目の農業者

就農当時と現在の状況を教えてください。

高校卒業後18歳で実家に就農した。幼い頃から自然と農作業を手伝っていて、就農に迷いはなかった。普段の作業は父(大司さん)と母(ツル子さん)、妻(久美子さん)の家族4人で行っていて、忙しいピーク時期にはお手伝いの人や予定が合えば息子(陽大くん)も手伝っている。

工藤家の農業の歴史は？

曾祖父の代に兼業農家としてスタートして、父の代から専業農家になった。僕は4代目で、15年くらい前に父から経営移譲を受けた。経営面積も専業農家になった父の代に、大幅に拡大した。

後継者不足について、どのように考えていますか？

肥料や農薬など、農家は先行投資するので失敗が許されない職業だと思う。その面では、息子に後継者になってほしい思いもあるけど、安定した企業に勤めてほしいという思いもあって複雑な心境。後継者不足については、『人』を育てる意識が農家には必要なのかなと思っている。

ここ数年での大きな変化はありますか？

高校生の時に、父が大沼で土地を買って、鶴野と大沼の両方で米を作っていたけど、3年程前に父の作業負担軽減を考えて、大沼では作付を止め

た。その分、鶴野で米の面積を拡大し、トマトなどの施設園芸作物も増やした。経営的にはマイナスになっていないし、移動の負担も減って楽になった。

今後、チャレンジしたいことはありますか？

将来的なことを見据えて、防除作業用にドローンの免許を取得したいと思っている。費用対効果も十分に考えてからだけど、先進的なことにも手を伸ばす必要があると思っている。

良い米を作るのに大事なことは何ですか？

適切な時期に適切な作業をしっかりと行うことが重要。品質は1等米が当たり前という認識で毎年、取り組んでいる。

今年の抱負をお願いします。

これからの時代は農協職員と農家は共に悩みを共有して、さまざまな課題を乗り越えていく必要があると思うので、農家と職員の『つながり』を大事にしていきたい。



『全9議案を原案通り承認』

決算報告

平成30年度貸借対照表、損益計算書、および注記表並びに全国監査機構の監査及び監事の監査報告について

議案

- 第1号 平成30年度事業報告、剰余金処分案の承認について
- 第2号 定款の一部変更について
- 第3号 規約の一部変更について
- 第4号 平成31年度事業計画の設定について
- 第5号 平成31年度賦課金の賦課及び徴収方法について
- 第6号 役員の選任について
- 第7号 会計監査人の選任について
- 第8号 役員報酬の支給について
- 第9号 (規約付属書) 監事監査規程の一部変更について

報告事項

1. 「JAバンク基本方針」の変更について
2. 労働保険事務組合の平成30年度徴収・納付状況の報告について

特別決議

「JA北海道大会決議事項の着実な実践を通じた自己改革の取り組みに関する特別決議」について

組合長挨拶 (要約)

T P P 11や日EU・E P A等の国際貿易交渉の急激な進展、日米間で新たに交渉開始が合意された日米物品貿易協定(T A G)の議論の行方による将来の不安など、農業情勢は大きな変革期を迎えております。農協改革関連では、本年9月までにJ A全中は一般社団法人、都道府県中央会は連合会に移行され、公認会計士監査の義務付けに伴う内部統制と内部監査体制の強化、貸出審査体制の整備による担当常勤役員の増員など、法律改正、外部評価に対応し、総合農協として、存続して行くための体制整備が必須となります。准組合員の事業利用規制については、本年5月を「農協改革集中推進期間」の最終期限とし、2021年3月には「調査期限」を迎えますが、自主自立を掲げるJ Aの存続そのものを脅かす非現実的な要求を突き付けられることのないよう、全国段階などと連携し、政府・与党への働きかけを継続して行つてまいります。

「第29回J A北海道大会」では、前回大会の決議事項の継承・加速に取り組み、「サポーターづくり」の活動拡大として、准組合員の意見の把握にこれまで以上に取り組むことと決議されました。

当J A管内の農業生産について、農産物は台風21号による全国的な品不足の影響から高値推移となりまして、生乳生産については、北海道胆



力強く挨拶を述べる輪島組合長

振東部地震に伴う被害や、天候不順により牧草の収穫時期が大幅に遅れるなどありましたが、年間を通じては前年並みの実績となりました。畜産についても、乳用牛や肉用牛の高値推移などにより前年を上回る実績となりました。農畜産物の販売総額は4年連続で300億円を突破し、303億7千万円の実績となりました。

平成31年度は「第5次地域農業振興計画」及び「第5次中期経営計画」の実践最終年となります。「組合員の農業所得20%増大」を第1の目標とし、それを達成するために「組合員相談機能の充実」を第2の目標と位置づけ、地域農業振興対策の総仕上げを行つてまいります。

このような状況を踏まえ、当J Aは地域農業の活性化と農業所得の拡大に向け、道南農業の情報発信と「安全・安心・安定」した生産・販売体制の強化に努め、組合員の経営と生活を支えるとともにJ A活動を通じて地域社会への貢献にさらに邁進し、組合員、地域の皆様に信頼される「健全で魅力あるJ Aづくり」を役職員一体となつて取り組んでまいります。

4年連続で販売総額300億円突破

平成30年度事業報告では、販売総額303億7千万円を達成し、平成27年度から4年連続での販売総額300億円の大台を突破したことが報告されました。

品目別として、米穀については、水稲の作況指数は全国で「98」、渡島は「94」、檜山は「93」となり、平年を大きく下回り「不良」となりました。主力である「ふっくりんこ」は販売開始15周年を迎え、様々な販売P R活動を行い、販売額36億円の実績でした。野菜は昨年、1月・2月の大雪、6月中旬からの長雨・曇天、9月の台風21号と地震による停電などがありましたが、多品目で過去最高の販売額となる等、野菜・果実総体で122億1千万円となり、計画を上回る実績となりました。その他、馬鈴薯は小玉傾向と市況低迷により計画を下回る実績となり、花卉は台風や地震などの影響も見受けられましたが、定期注文の獲得増加などにより、計画を上回る実績となりました。

酪農・畜産では、生乳は昨年6月からの長雨や低温の影響を受けたものの、年間の乳量及び取扱額ともに昨年を上回る実績となりました。個体販売では、乳用牛は初妊牛・育成牛の引き合いが好調に推移した結果、昨年を上回る実績

8千1百万円の配当を決定

剰余金処分案では、出資配当金として出資金1%相当の31百万円を決定した他、肥料に対して16百万円、飼料に対しては17百万円など、合計で50百万円の配当を決定いたしました。

総代会での審議内容や意見、要望等は、理事会などで十分な審議を行った後、今後の農協運営に反映して参ります。今後も、農業各事業にご理解と、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



議長として議事を進行した前本幸政さん(左)と手塚昌宏さん(右)

J A北海道大会決議事項の着実な実践を通じた自己改革の取り組みに関する特別決議

昨年11月開催の「第29回J A北海道大会」において、前回大会の「農業所得増大」「担い手確保・育成」「サポーターづくり」などの決議事項を継承し加速・拡充していくこと、協同組合の原点を改めて見つめ直し「新たな協同組合」の姿を継続的に討議していくことを決議しました。



特別決議について説明する金谷憲和青年部長

第13回J A新はこだて組合賞

総代会に先立ち、J A新はこだて組合賞の表彰式が行われました。この賞は、各種表彰で優秀な成績を収め、J Aの名を広めた組合員・組合員組織に贈られます。

受賞者

- 【感謝賞】
 - 七飯地区 七飯町4Hクラブ(会長:浅野孝義さん、発案者:山本翔さん) 平成30年度全国青年農業者会議「地域活動部門」において、『農林水産大臣賞(1位)』を受賞
 - 知内地区 知内町4Hクラブ(会長:沼崎航平さん、発案者:大嶋徹さん) 平成30年度全国青年農業者会議「園芸・特産作物部門」において、『農林水産省経営局長賞(2位)』を受賞
 - 瀬棚地区 村上牧場ミルク工房レプレ(代表取締役:村上健吾さん) 北海道地チーズ博2019セクション「チーズSELECT5」において、『シルバー賞(3位)』を受賞



▲右から順に、七飯町4Hクラブの山本さんと浅野さん、輪島組合長、知内町4Hクラブの沼崎さんと大嶋さん、村上牧場の村上さん

特集

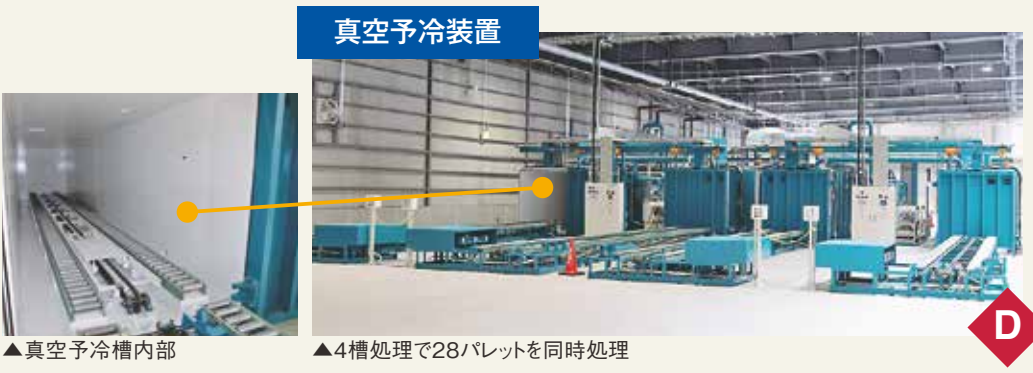
七飯町中島から道内外に
良質な青果物を安定出荷に



『新野菜広域流通施設』稼働



▲発送先予冷処理別に荷捌き



▲真空予冷槽内部

▲4槽処理で28パレットを同時処理



▲4月22日、青果物の受け入れスタート



H

3基の冷蔵設備(EFG)で約600t(現状の2日分)を収容可能



G

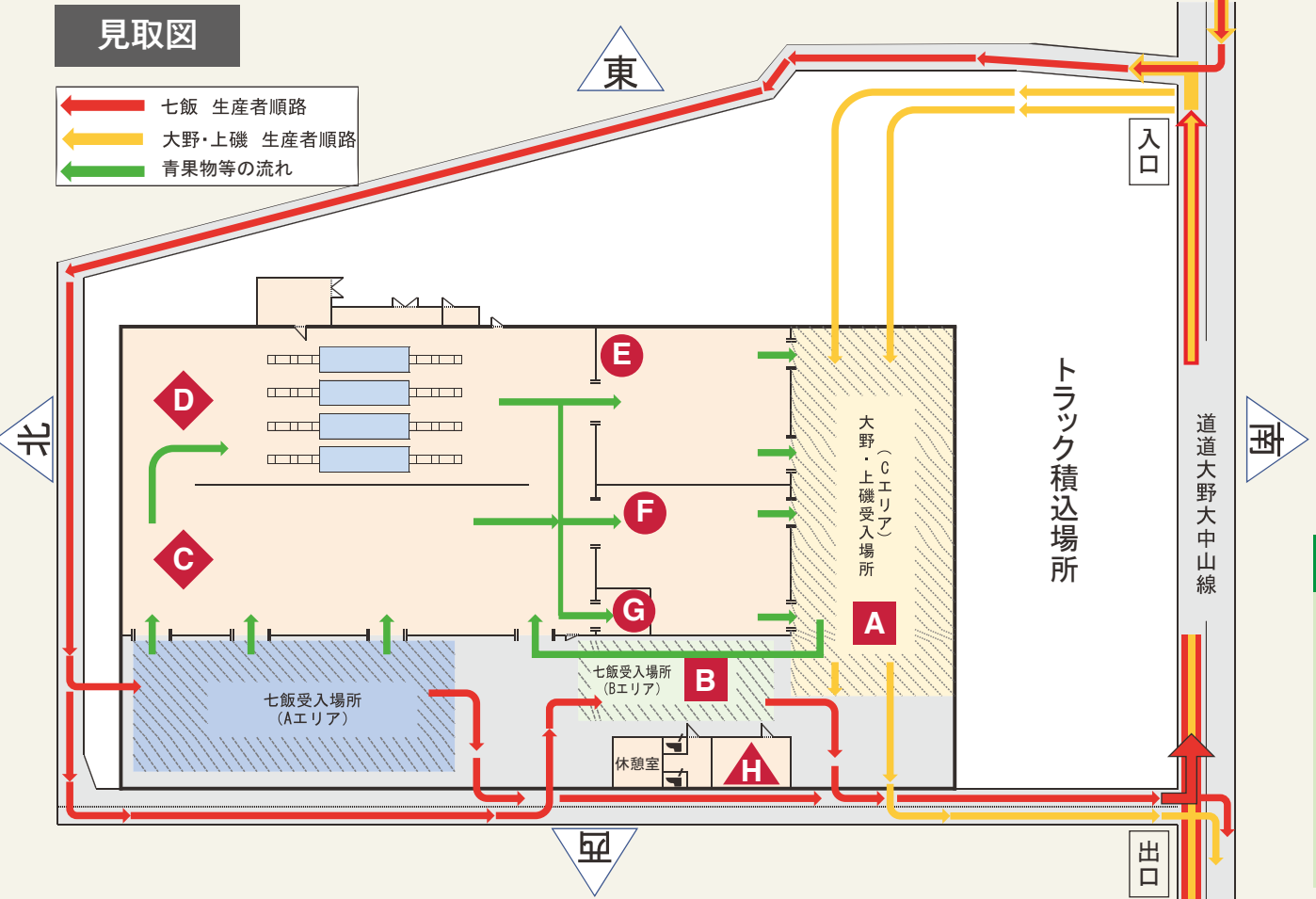


F



E

3月20日竣工
今年3月20日、七飯町中島に「新野菜広域流通施設」が完成し、同月25日には、関係者約100人を招いた完成内覧会が行われました。
同施設は七飯町が事業実施主体となり建設し、当JAが指定管理者として施設運営していきます。
4月22日には青果物の受け入れがスタートします。



▲3月25日、完成内覧会でテープカット

【新野菜広域流通施設】の整備概要

名 称：新野菜広域流通施設(七飯町集出荷予冷施設)
所在地：亀田郡七飯町中島 342 番地 3
総敷地面積：5.4ha 集出荷予冷施設敷地面積：2.4ha
主な設備：真空予冷設備①[D]、製品保冷库②(560.00 ㎡)[E]、製品予冷库(430.85 ㎡)[F]、製品予冷库(59.15 ㎡)[G]
建設目的：七飯町及び近郊で生産される青果物を広域的に集約し、真空状態で冷却を行う真空予冷設備を活用することにより、道内外の各市場に鮮度を維持した高付加価値の良質な青果物を安定的に出荷し、更なる販路・流通の拡大を図るため

▼試験中の桃太郎ネクストを手にする出口さん



となりの農家さん

森町濁川地区の出口勇仁さんは、約1100坪の面積で温泉熱を利用した促成トマトを栽培している。収穫は3月中旬から始まり、6月に入りピークを迎え、6月下旬頃まで続く。

現在、6名で構成されている森町トマト研究班の班員として、ハウス1棟丸々に試験品種（桃太郎ネクスト）を作付し、他の現行品種等との比較試験に取り組んでいる。出口さんは「試験中の桃太郎ネクストは味も形も良く出来が良かっため、いち早く共撰出荷可能な品種にしていきたい」と話す。

（取材 森支店 渡辺 祐

森

品種試験の研究に挑む

出口 勇仁さん(28) トマト

このコーナーでは、過去に組合員と関わりのあった方の「現在」を紹介します。

月替り連載企画 気になるこの人は今「第1弾」
「親から継いだ酪農を続けています」

酪農家

下里 晃(64)さん

●現在の暮らしを教えてください。
今はJAを退職する前から兼業していた酪農を営んでいます。牛にはあまり無理をさせないよう心がけていて、今後とも思いやりを持って大切に育てたいと思っています。

牛だけでなく、自分自身の健康管理にも気をつけて、これからも元気に農業を続けたいです。

●経歴と仕事内容を教えてください。
昭和49年から平成22年まで、旧八雲農協・JA新はこだてに勤務し、管理・金融・共済業務に携わりました。中でも一番長く担当したのは、営農指導部門で、負債整理資金や組織部門を担当し、関係機関と連携して業務にあたりました。次長・センター長の役職を経験して退職しました。



▲「子牛を大切にすることで、牛も慣れていく」と話す。



女性部図誌

～『食』と『農』を守る輝くレディー～

JA新はこだて

若松支店女性部

JA新はこだて女性部には、各支店に全11の女性部があります。各地区の女性部が集結してイベントを開催したり、その地域ならではの活動があったりと、楽しいイベントが毎年行われています。今回はその活動を知るべく、女性部員にインタビューしました。

●部長にとって、女性部とはどんな存在ですか？

ちょっと年が離れている年配の方や若い方と話せる機会が増え、知らないことや何か役立つヒントなんかも見つけれられる場所だと思います。一緒にイベントを楽しみ、困ったことがあれば相談するなど、女性部は人とのつながりができる重要な役割を果たしていると思います。

▶部員同士で作った手づくりパン。パンづくりは、部員のみで楽しみ、販売はしていないとのこと。



●今後、挑戦したい活動はありますか？

女性部に加入していない女性農業者と一緒に食事したり、ものづくりを通じて話をできるようなイベントを行いたいです。少しでも多くの方が女性部に加入するためには、なにを変えていけば良いのか、会話の中からヒントを得たいと思います。

その他には、意外と部員同士でゆっくり話す機会は少ないので、1泊温泉旅行なんかも実現できたら、いろいろ語りたいですね。

年間の主な活動

2月	2月	1月	11月	11月	8月
パン、豆腐づくり	通常総会	みそづくり	手づくりみその販売（1日限定）	若松支店女性部視察研修（昨年は函館市内キャラメル工場を見学）	北の白虎まつり（昨年は焼きそば、漬物、かき氷を販売）

若い女性農業者の
声が聞きたい



林 照子さん
若松支店女性部 部長

●特に思い出に残っている活動を教えてください。

一番は北の白虎まつりです。夏場は部員がなかなか集まりにくいですが、このイベントには多くの部員が参加して、一緒に焼きそばを作り、漬物やかき氷と一緒に販売するので、とても楽しいです。

また、10年以上前から味噌づくりも続けていて、最初は自分たちの『安心安全』のために作り始めたのですが、「私も欲しい」との声があり、今では1日限定で販売もしています。量は多くないですが、麴を作り、大豆は部員から調達し、塩を厳選するなど食の安心安全に努めた結果、毎年多くの人が喜ばれて、とてもやりがいを感じています。



▲昨年の「北の白虎まつり」で、焼きそばを販売している部員



女性部綱領を朗唱する部員



青年部綱領を朗唱する部員



「プレミアムふっくりんこ」を購入したお客に馬鈴薯をプレゼントしている吉田部会長



**魅力ある組織づくりに努める
JA新はこだて女性部
第16回定期総会**

JA新はこだて女性部は3月7日、第16回定期総会を北斗市で開いた。女性部員、JA役職員ら72人が出席した。

2018年度事業報告と2019年度事業計画案を承認可決した。2019年度事業方針では、命を守る大切な農業に自信と誇りを持ち、仲間と切磋琢磨して次代のリーダーにあつた魅力ある組織づくりに努め、部員の加入促進につなげていくことを決めた。

役員改選では、新部長に佐藤美登子さんが選ばれた。

**消費者PR活動等に注力
JA新はこだて青年部
第16回定期総会**

JA新はこだて青年部は3月6日、第16回定期総会を函館市で開いた。青年部員38人をはじめ、JA役職員や来賓ら13人が出席した。

2018年度事業報告と2019年度事業計画案を承認可決した。2019年度事業計画では、厳しい農業情勢の中でも消費者PR活動等により力を入れていくことを決めた。

木村卓也部長は「次年度も今以上に青年部活動に尽力します」と話した。

役員改選では新部長に金谷憲和さんが選ばれた。

せたな地区水稻部会は3月24日、函館市のスーパー魚長八幡通り店で「プレミアムふっくりんこ」の販売促進を行った。「ふっくりんこ」を栽培した生産者が消費者へ直接呼びかけようと2017年度から続けている。部員4人と関係者5人が参加。

「プレミアムふっくりんこ」は2017年度から生産を開始し、2018年度は農家14人が作付けた。特別栽培米の基準でたんばく質6.8%以下などの厳しい条件を満たす生産者指定の限定米。

店内では生産者や関係者らが、試食用に用意した炊き立ての一口サイズのお米を配り、購入を呼び掛けた。多くの買い物客が立ち止まって話を聞いていた。購入したお客には厚沢部町産の馬鈴薯1袋をプレゼントした。



試食用のお米をラップで包む米穀課職員(右)

せたな地区水稻部会
**プレミアムふっくりんこを
PR販売**



実習生が楽しそうにそば打ちをしている様子



北渡島地区での組合員懇談会の様子



販売情勢等について、意見を交わすJA職員と市場関係者



農業経営の法人化について説明を受ける参加者

**日本の食文化を知る
外国人技能実習生が
そば打ち体験**

大野支店は3月17日、北斗市でベトナムからの外国人技能実習生15名を対象に、そば打ち体験会を開いた。

講師は北斗蕎麦打ち倶楽部とななえ手打ち蕎麦愛好会の8人が務めた。

実習生は粉の混ぜ合わせから麺を切るまでの作業を行い、作ったそばは各自持ち帰った。

そば打ち体験に参加した実習生のホアン・ティ・リンさんは「大きい包丁で切るのが難しかったけど楽しかった」と笑顔で話した。

**意見や要望が出る
各地区で組合員懇談会を開催**

4月2日～4日、管内8箇所で開催された。

平成30年度決算概要や平成31年度事業計画概要、賦課金見直し(案)、第5次地域農業振興計画の進捗状況について説明。

組合員からはJAにおける人材確保・育成に関することや七飯町の新野菜広域流通施設に関することなど、様々な意見・要望が出された。

今回出された意見・要望は、今後、理事会でも協議し、事業運営に反映していく。

**取引市場を視察
春野菜の販売情勢等を
意見交換**

大野支店生産施設設課は3月5～6日の二日間、道内市場への販売要請と直売所を視察した。

旭川市、札幌市の取引市場2カ所を訪問。

北斗市野菜生産出荷組合の春野菜5品目であるほうれん草、白菜、軟白ねぎ、白かぶ、レタスの販売情勢や、他産地の出荷状況などを意見交換した。市場関係者からは「前進出荷傾向にある白菜などは、昨年以上の出荷をお願いしたい」などの声があった。

**農業法人の設立推進を図る
農業法人設立研修会を実施**

北海道農業法人化等支援協議会と農業生産法人ネットワークは3月1日、北斗市で平成30年度地区別農業法人設立研修会を開いた。道内の農業法人設立希望者や農業関連機関等の職員ら約80人が出席。

研修では、道内における農業経営の法人化の状況や法人化の検討に係る留意事項、農地制度の基本・農業法人制度の概要、農地所有適格法人設立の流れ、農業法人が活用できる制度資金などについて説明があった。

JAグループ北海道は、平成31年3月、札幌市内にて、札幌市と近郊の児童養護施設を対象とし、コンサドーレ札幌の試合チケットと、札幌交響楽団のコンサートチケットの贈呈式を行いました。この取り組みは、JAグループ北海道が社会貢献活動の一環として、平成19年度より実施しており、今年度はサッカーの試合に560名、コンサートに50名を招待します。

チケット贈呈にあたり、「農家の方々のプレゼントです。試合やコンサートに出かけるときは、プレゼントしてくれた農家の方々のことを思い出してくれると嬉しい。楽しんで来て下さい。」との言葉とともに代表児童2名にチケットを手渡しました。



JA北海道中央会



JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のおトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。



改善点などを話し合った反省会



コスト削減にエコバッグ 函館支店女性部が 朝市部会反省会を開催

函館支店女性部朝市部会は3月11日、函館市で反省会を開いた。女性部員、関係者ら18人が出席し、2018年度の売り上げを報告した。今年の改善点として、コスト削減のため来場者にエコバッグを持参するよう呼び掛けることが上がった。

朝市は部員らが栽培した新鮮な野菜や切り花などを地域住民に特価で提供する恒例行事。

今年の営業開始は5月4日(土)で、抽選会は10月19日(土)を予定している。



活発な意見が交わされた意見交換会



特定課題を意見交換 厚沢部支店で 「二日ホクレン」開く

ホクレン函館支所は3月8日、厚沢部支店で意見交換会「二日ホクレン」を開いた。同基幹支店管内の組織代表者や関係者など約60人が集まった。3年前に始まった交換会は、昨年までに同JAの7基幹支店を一巡。

二巡目のスタートとなる今回は、事前に基幹支店で取りまとめた特定課題として、ジャガイモシストセンチュウまん延防止対策、バレイシヨの販売対策、農地の排水対策の3項目を中心に意見を交換した。

JA北海道信連

JAバンクのマスコット・キャラクター「ちょリス」に新しい仲間「よりぞつ」が加わることにになりました。今後、より一層地域の皆様に寄り添い、どんなときでも気軽に相談して頂ける存在でありたい、そんなJAバンクの想いから「よりぞつ」は生まれました。

JAバンクは、「よりぞつ」「ちょリス」とともに事業展開を行う

て参りますので、ご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。



ホクレン



酪農家の拠出による運動「ミルランド北海道」の一環として、北海道産牛乳・乳製品の専門カフェ「MILKLAND HOKKAIDO」→「TOKYO」を、初の常設店舗として、東京・自由が丘に3月6日オープンしました。お店ではこだわりの北海道産牛乳やチーズを品揃えするほか、牛乳をふんだんに使用した料理メニューも提供。

北海道酪農の素晴らしさを発信すると共に、新たなファンの獲得をはかっています。



暖かいそばを食べる来店客



厚沢部のソバ粉をPR あぐりへい屋で 「そば祭り」

あぐりへい屋で2月中旬、「そば祭り」が開かれた。厚沢部のソバ粉を使ったおいしいそばを広く知ってもらうことを目的に初めて実施。限定60食を販売した。

トッピングには北斗産の「ゴボウ天ぷら」や「とろろ」他、知内産の力キ天ぷらや厚沢部産のまいたけ天ぷらなどが並び、人気を集めた。

市内から訪れた男性は「寒い冬にはあったかいそばが一番。天ぷらもとてもおいしいです」と話した。



講師に実習生 ベトナム料理教室を開く

北斗市女性部は2月下旬、北斗市でベトナム料理教室を開いた。同市農家で受け入れているベトナム人技能実習生と部員、通訳と事務局含め計32人が参加。実習生が講師となり、女性部員が揚げ春巻きと生春巻きの作り方を教わった。

実習生は、普段の農作業や勉強会で練習してきた日本語で調理のコツを伝えた。部員からは「教える機会はたくさんあったけど、教わる機会は少なく貴重な経験」などの声が聞かれた。



一緒に調理する部員と実習生

JA共済連北海道

JA共済連北海道は、3月13日に北海道スバル白石店にて、

交通道德の向上と交通事故防止への取組みを行う北海道交通安全推進委員会へ、交通安全を呼びかける交通安全広報車として、スバル社製のアイサイトを搭載し、安全性・操作性に優れた「レヴォーグ」を寄贈いたしました。

JA共済連は、組合員・地域住民の安全・安心に貢献できる活動にこれからも取り組んでいきます。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。



ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。

ハウス夏秋どりトマト定植のポイント

1 定植畑の準備

- (1) 施肥の注意点
 - ①冬期間被覆除去を行わないハウスでは、窒素肥料が蓄積している場合が多いため、土壌分析を行い、分析結果に基づき減肥を行ってください。
- (2) ほ場準備について
 - ①耕起や畦立て、マルチ設置は、土埃が立たない程度の適正な土壌水分で行いましょう。ハウス内土壌が乾燥し過ぎた場合は、かん水を行って適正な土壌水分にしてから耕起を行って下さい。
 - ②順調な活着のためには、定植7～10日前にはマルチを張り、深さ10cmの地温を15℃以上と水分を確保します。適当な土壌水分は、地温の確保を早めます。

2 定植から活着までの管理

- (1) 定植時の苗質
 - ①定植適期は、第1花房の1花が開花し（写真1）、ポットの根鉢が崩れない程度の根巻きになった時期（写真2）です。
 - ②下葉の黄化や根鉢が褐変した苗（老化苗）を定植すると、活着不良により根の伸長が遅れ、草勢が弱くなります。特に育苗後半の肥料切れに注意し、定植作業は遅れないようにほ場準備を計画的に行いましょう。
- (2) 活着までの水管理
 - ①定植後は手かん水し、活着まで乾かないようにします。定植後4～5日経過しても葉つゆが付かない株に対しては、手かん水を継続して行い、生育を揃えるようにします。
 - ②葉つゆが付くまでは手かん水を継続し、活着を確認後、第3花房開花までかん水を控えて根を深く張らせます(写真3)。



写真1 定植適期の苗



写真2 定植適期の根巻



写真3 活着後のほ場の様子

＜水稻＞

◎健苗を育成し、収量と品質を確保しましょう

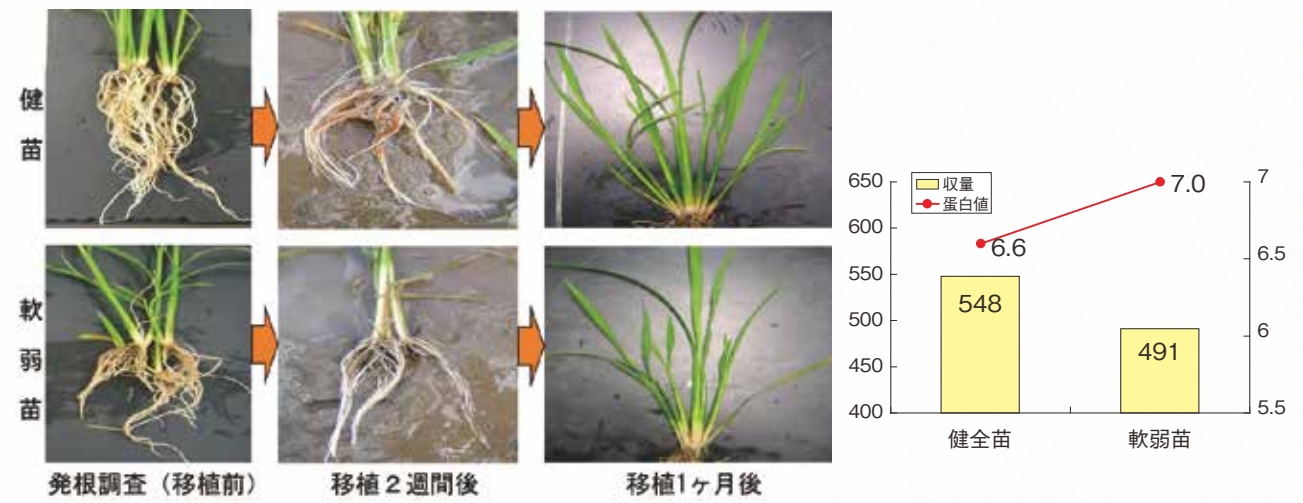


図1 健苗と軟弱苗の生育差

図2 健苗と軟弱苗の収量・蛋白値の差

- (1) 図1、2は軟弱苗と健苗を比較した結果です。軟弱苗は健苗と比べ、移植後の根量や茎数が少なく、収量・蛋白値は共に劣りました。このように、健苗育成は米の収量・品質の確保に極めて重要です。
- (2) 苗の徒長を防ぐため、ハウスの換気と灌水に注意しましょう。特に近年、育苗後半期の気象が不安定な傾向があるため、一層の注意が必要です。

◎育苗後半の管理

- (1) 目標苗質 中苗・・・草丈10～12cm、葉数3.1～3.5葉
成苗・・・草丈10～13cm、葉数3.6～4.2葉
- (2) 育苗日数は30日程度とし、苗の老化を防ぎましょう。
- (3) 育苗後期の高温管理（25℃以上）は、早期異常出穂の原因となるため避けましょう。

表 育苗管理のポイント

項 目		本葉1.5葉～3.0葉	3.0葉～移植
管 理 目 標		苗の徒長防止	苗質の充実化
管 理 要 点		温度に注意して換気を十分に行う	外気温に十分馴染み、かん水を行う
管 理 内 容	温度	適 温	18℃～20℃
	換 気	20℃以上や晴天日	外気温と同じ
	温度調整 (換気)	晴天時は早朝（6時頃）より 肩・裾換気、夕方早く閉じる	降霜に注意し昼夜とも、肩・裾開放
	かん水	基準	各時期とも、与えた水が夕方には蒸発する条件下(晴天日など)でかん水する。
	目 安	手 法	早朝葉先に水滴の付着が少なくなった時
		手 法	水は早朝(10時迄)に行うか、又は日向水などを使用して、苗の急激な温度変化と、地温の低下を防ぐ

地域の皆様へ
お願い



ジャガイモ シストセンチュウから 産地を守るために

道南は馬鈴しょの産地です。厚沢部町と八雲町では種子馬鈴しょも生産され、全国に出荷しています。

●ジャガイモシストセンチュウは土中で10数年も生存する厄介な害虫で、根絶のための有効な対処法がなく、侵入し密度が増すと馬鈴しょの収穫量が激減します。

発生した地域（字単位）では移出用種子馬鈴しょの作付自体が出来なくなるなど、種芋産地の存亡に関わる脅威です。

●また、平成27年8月には類似種の『ジャガイモシロシストセンチュウ』が網走市内の一部圃場にて確認されました。より冷涼な環境に強いといった特徴があり、引き続き脅威となる可能性があります。

☆まん延防止対策への一層のご協力をお願いします☆

- ①自家菜園であっても自家種は使用せず、正規の種子馬鈴薯を利用しましょう。
- ②地域の畑には無断で入らないでください。
- ③馬鈴しょの作付サイクルは4年輪作に努めましょう。
- ④馬鈴しょの「野生生え」は、必ず抜き取りましょう。
- ⑤視察等の際には「ブーツカバー」の装着を徹底しましょう。
- ⑥発生地域からの土の侵入を防ぐため、自動車や農作業機械の洗浄を徹底しましょう。

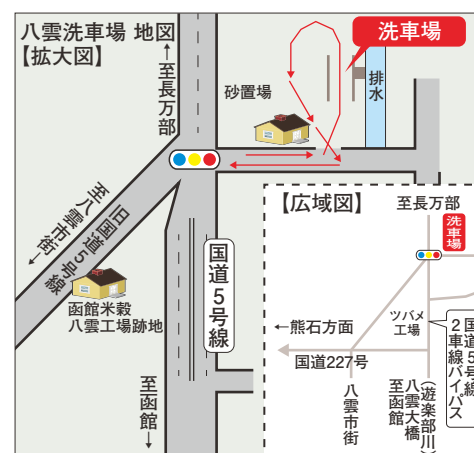
※JAの洗車場は、広域用（八雲町花浦87-2…右図）と厚沢部管内（松園選果場、館支店、鶉支店、江差支店）に設置されています

（注：館・鶉の洗車場使用には専用カードが必要です）。

※お問い合わせ先：本店営農課（0138-77-5557）



▲ジャガイモシロシストセンチュウの付着状況（根）



組合員の皆さまへ 組合員資格確認のお願い

日ごろから当JA事業をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

さて、当JAの組合員として加入する際にご提出頂きました住所・氏名などの事項につきまして、その記載内容に変更があった場合は、書面での手続きが必要となります。

組合に加入後、以下のようなことはありませんでしたでしょうか？

- ・転居した
- ・結婚して姓が変わった
- ・就農・離農した
- ・農業経営に著しい変化があった
- ・組合員である家族が亡くなった

右記に該当する場合は組合員資格が変動する可能性があります。お心当たりの方は、最寄りのJA支店までお問い合わせ下さいませますようお願い申し上げます。

JA新はこだて 総務企画課



あぐりレッスン

上ノ国さやえんどう 生産出荷38周年 さやえんどう料理試食会の開催

（平成31年3月19日、上ノ国町高齢者等健康づくり総合交流センター）

上ノ国町は全道屈指の『さやえんどう』産地として知られています。品質が良いため「信頼できる産地」として道内外市場より高評価を得ています。生産出荷は昭和56年に始まり、農家、JA、上ノ国町が力を合わせ、昨年度には38年目を迎えました。

この「38年」は、「さや年」と読むことができ、『さやえんどう』産地にとって、語呂の良い年です。平成28年度より農家と各関係機関、地元料理店等が連携し『さやえんどう』の利活用に取り組んできたこともあり、記念行事として「さやえんどう料理試食会」が開催されることになりました。

試食会では、上ノ国町にある「居酒屋 美里」久末氏、「菓処 あまのがわ」工藤氏による料理6品、お菓子3品が披露されました。

上ノ国町で『さやえんどう』をメインとした試食会は初めてで、皆さんからは「とても美味しい!」「商品化したほうがいい!」との声があがり、盛況のうちに終わりました。

これから先も『さやえんどう』産地として、ますます盛りが上がっていくことでしょう。

試食風景



さやえんどう料理・お菓子がずらり!

吟味して..美味しい!

「居酒屋 美里」の料理



キヌサヤコロッケ

キヌサヤナムル

キヌサヤのだし巻き卵

海老とキヌサヤのしんじょう揚げ

キヌサヤの塩昆布和え

キヌサヤチャンプルー

鮭とキヌサヤの炊き込みご飯

キヌサヤの浅漬け

「菓処 あまのがわ」のお菓子



キヌサヤ餡の大福

キヌサヤペースト入り パンナコッタ

キヌサヤペースト入り ロールケーキ

普及センター活動紹介、地域の動き・技術情報など、是非ご覧下さい!

檜山農業改良普及センターのホームページ

<http://www.hiyama.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/>

連絡先 0139-53-6141

みんなのまるめ即広場

Q. 今月号のえすぽわーの中から答えを探してください!

3月24日にせたな地区水稻部会が函館市のスーパー魚長で販売したお米は「○○○○○ふっくりんこ」です。「○○○○○」に入るカタカナ5文字は?
※ヒント:10ページの「トピックス」をご覧ください。



プレゼント

クイズの正解者の中から抽選で**3**名様に、以下の**3**種類からお好きな商品を**3**袋お送りします。希望のプレゼントをご記入ください。

農協ラーメン (1袋2食入り) **あっさぶの豆** (1袋110g入り) **あっさぶメーカーインごろうとカレー**

あて先 クイズ&投稿は、郵送またはFAX、メール、ホームページのメールフォームで受け付けております。

〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号
JA新はこだて本店 農業振興部 営農課
FAX:0138-77-5563
✉ E-mailアドレス shouta.horiba@ja-shinhakodate.com

↓応募用紙はこちら(切り取ってハガキにそのまま貼ってね)
応募締め切り 5月22日(水)(当日消印有効)
※下記応募用紙には必ず全て記入して下さい。※コメントのないものは無効とさせていただきます。

こたえ

ご希望のプレゼント 農協ラーメン・あっさぶの豆
※右記のいずれか1つに○を付けて下さい あっさぶメーカーインごろうとカレー

〒 _____

住所 _____

氏名 _____ 年齢 _____ 才 _____ TEL _____ - _____

ペンネーム _____

組合区分 正組員・准組員・その他 ※○を付けて下さい

コメント ※広報誌へのご感想やご意見・ご要望、身近なできごとなどについて教えてください。

理事会開催報告

第3回理事会(定例)

●日時／平成31年4月9日(火) 10時30分～ ●場所／北斗市総合分庁舎
報告事項

- (1) 不祥事に対応経過と今後の取進めについて
- (2) 内部監査報告について
①平成30年度自己査定監査 ②第1回内部監査 ③平成30年度財務諸表監査
- (3) 平成30年度決算監査報告(棚新はこだて協同)について
- (4) 第1回農家経営再建対策特別委員会の開催報告について
- (5) 理事者への貸付実行の報告について
- (6) 組合員の異動について
- (7) 職員の退職について
- (8) 平成32年度職員採用計画について
- (9) 第4四半期のリスク管理方針に基づく総体的リスク量管理について
- (10) 平成30年度木古内地区農業基盤整備資金及び担い手育成農地集積資金の事業費及び借入金金の確定について
- (11) 北海道胆振東部地震・台風21号被害に対する災害対策について

議案

- 第1号 平成31年度不良債権対処方針について
- 第2号 理事者への貸付について
- 第3号 函館支店馬鈴しょ共選施設新設(復旧)工事に係る取進めについて
- 第4号 役員傷害共済の継続加入について
- 第5号 役員賠償責任保険の継続加入について

今月号の当選者 今月は11件の応募があり、厳正な抽選の結果、次の3名の方が当選となりました。

クイズ当選者

上ノ国町 ノンノさん
八雲町 カズPさん
江差町 にゃんこ先生さん

読者の声 たくさんのご応募、ありがとうございます。

- ✉ ◇上ノ国町 ノンノさん
農作業、本格化しました。
- ✉ ◇八雲町 カズPさん
最近、婦人部の集まり(カレー作り)で若い人達が多く見られたので、まだまだ農業も頑張っていけるなと感じました。若者よ!頑張れ!!
- ✉ ◇江差町 にゃんこ先生さん
天気がいい日が続いていますが、何だか調子がでないこの頃…誰か助けて～!
- ✉ ◇厚沢部町 華のおたあさまさん
予定されているイベント情報載せて下さい。参加したいです。
- ✉ ◇森町 ねこみいちゃんさん
毎月えすぽわー来るのが待ち遠しいです。
- ✉ ◇森町 5296さん
この前ライブに参加してリフレッシュできました!!
- ✉ ◇森町 三代目さん
春はもうすぐ…かな?
- ✉ ◇七飯町
初めて手に取り読ませて頂きました。各市、町のイベントが見れて良かったです。
- ✉ ◇北斗市 おていちゃんさん
あっさぶメーカーインごろうとカレー食べてみたいです。遠いベトナムから来ている実習生頑張ってください。
- ✉ ◇森町 ニャンコのミーちゃんさん
毎回楽しく拝見。内容も親しみやすく。頑張ってください!!
- ✉ ◇兵庫県 がっちゃんさん
『タケノコと牛肉のトウチ炒め』おいそうですね。

せいさんしざい通信(2019年5月号) LINE@ JA新はこだての「LINE@」をはじめました!「お友達登録」はこちらです!

七飯町特産の【アップルジュース】入荷しました(^^) 各支店生産資材店舗にて取扱い致します!



七飯産の「ハックナイン」や「つがる」「王林」等のりんごを、風味そのままジュースにしました。果汁100%のストレートジュースです。

七飯町特産 アップルジュース 1本1,000ml 620円(税込)

お問い合わせ・ご注文は 各支店生産資材店舗までお願いします!

新連載

シェフ永井の おすすめ



永井智一
(ながい ともかず)

茨城県笠間市にある
「キッチン晴人(ハレジン)」オーナーシェフ



今月のおすすめ

レシピ1
パプリカの
スパイシースープ

レシピ1

パプリカのスパイシースープ

材料(4人分)

A	B
パプリカ 3個	水 2400ml
レンコン 200g	タカノツメ 4本
タマネギ 中2個	サラダ油 大さじ3
ジャガイモ 小4個	塩 大さじ1と1/2
ナス(皮をむく)..... 3本	和風だし(粉末) 5g
豚バラスライス 200g	
C	D
カットトマト	ミックスビーンズ
..... 1缶(400g)	 1缶(110g)
カレー粉 大さじ2	パセリ(みじん切り) 適宜

作り方

- (1) Aの材料を一口大に切り、Bと一緒に鍋に入れ、あくが出たら取りながら野菜が煮えるまで中火で煮る。
- (2) 弱火に落とし、Cを入れ10分ほど煮込む。
- (3) 器にスープを盛り付け、Dを散らして出来上がり。

編集後記

4月1日から本店農業振興部営農課に異動となりました。引き続き、広報誌「えすぽわーる」の担当に任命されましたので、今年度もよろしくお願い致します。できる限りたくさんの方の話を聞いて、その人の思いを理解して記事を作成して、みなさんに発信していきたいと思っています。

みなさんご存知かもしれませんが、えすぽわーる4月号からプレゼントコーナーに新しく「あっさぶメークインごろっとカレー」が追加になっておりますので、ぜひ応募してください。

(翔)

facebookページ更新中!

随時、最新情報を更新していますので、ぜひチェックしてみてください。



JA新はこだて facebook

検索



まるめ郎アルバム



題名:マルメロード第76章
Day:2019.3.30
カラスの鳴き声がうるさいと思ったら、木の上に巣を発見。威嚇されたり、攻撃されたりするかもしれないので、巣を見つけたら注意しよう!!

緊急時のご連絡先

※業務時間内
(平日9時~17時)には
ご契約の支店に
ご連絡ください。



お車の事故・トラブル
☎0120-258-931
(JA共済事故受付センター)

キャッシュカードや通帳の紛失・盗難
☎0120-944-904
(JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター)

お車のレッカー・ロードサービス
☎0120-063-931
(JA共済サポートセンター)

JAクレジットカードの紛失・盗難
☎0120-159-674
(三菱UFJニコス株式会社盗難紛失受付センター)

※JAカード一体型の盗難・紛失においては、両方にご連絡ください。